

2023 年 11 月号：忘・新年会「実施予定率」は 54.4%

【2023 年 11 月号の内容】

- 1) 忘・新年会「実施予定率」は 54.4%
- 2) “円安値上げ”の割合が拡大 値上げメーカーの 53.8%を占める
- 3) コロナ禍の「メインバンク」変更で業績差が拡大
- 4) 「総資金利ざや」 2023 年 3 月期は資金運用利回りが初めて上昇に転じる
- 5) 「ふるさと納税」で後悔しないために！選ぶときに気をつけたいポイント
- 6) コーヒーを飲むとカフェインのせいで貧血になる？

～ 「FC 大阪」様が開催予定のホームゲームを無料でご招待 ～
当グループは地元大阪のサッカーチーム「FC 大阪」様を応援しています。

【11 月 5 日】vs. 福島ユナイテッド FC ご来場申し込み用フォーム

<https://forms.gle/Q2gd3vqKKmNdwsKF6>

【11 月 18 日】vs. テゲバジャーロ宮崎 ご来場申し込み用フォーム

<https://forms.gle/o893VXBYhTRDGFZW6>

【1】忘・新年会「実施予定率」は 54.4%

.....

ことし 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行してから、初めての年末年始を迎える。

コロナ禍で自粛が広がった忘・新年会だが、今シーズンの実施予定率は 54.4%にとどまることがわかった。

都道府県別では、最高は沖縄県の 78.7%、最低は埼玉県で 41.1%だった。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198109_1527.html

※外部サイトとなります。

【2】“円安値上げ”の割合が拡大 値上げメーカーの 53.8%を占める

.....

2023 年 11 月の飲食料品メーカー 200 社の値上げ商品は 75 品で、今年 1 月以降、

初めて2桁台の低水準となった。

2023年の値上げ商品数は3万1,848品に達し、2024年分の値上げ公表分もすでに476品判明している。

商品の値上げペースは夏以降鈍化しているが、長引く円安や不透明な国際情勢を背景に、海外要因の値上げ割合は拡大している。

輸入食材を原材料に使用する商品を中心とした“円安値上げ”を中心に、再び大規模な値上げの波も起きかねない。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198102_1527.html

※外部サイトとなります。

【3】コロナ禍の「メインバンク」変更で業績差が拡大

.....

2023年3月期決算の中小企業の借入金、平均5億2,000万円だった。

このうち、コロナ禍の2020年から2023年にメインバンクを変更した企業は1,747社で、平均借入金は7億8,100万円だった。

一方、メインバンクが変わらなかった企業は2万2,873社で、平均借入金は5億円と、単純比較はできないがメインバンクの変更で借入金や業績に差があることがわかった。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198099_1527.html

※外部サイトとなります。

【4】「総資金利ざや」 2023年3月期は資金運用利回りが初めて上昇に転じる

.....

国内銀行106行の2023年3月期の「総資金利ざや」は0.19%で、3月期では2年ぶりに前年を上回った。

また、「資金運用利回り（中央値）」は0.88%で、初めて上昇した。

通常の融資より金利が高い「実質無利子・無担保融資」の効果が押し上げたと思われる。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198096_1527.html

※外部サイトとなります。

【5】「ふるさと納税」で後悔しないために！選ぶときに気をつけたいポイント

ふるさと納税の大まかな仕組みは「好きな自治体に寄附すれば、プレゼントをもらえる」というものです。

「プレゼント」というと聞こえは良いのですがここには落とし穴があります。というのも、私たち消費者は「プレゼント」に関しては、なぜか金銭感覚がポンコツになるからです。

■詳しくはこちら

<https://news.nifty.com/article/item/neta/12101-2634837/>

※外部サイトとなります。

【6】 コーヒーを飲むとカフェインのせいで貧血になる？

Q. 「コーヒーを飲むとカフェインで貧血になる」って本当ですか？

コーヒーを飲むとカフェインのせいで貧血になると思っている方がいるようです。

コーヒーの成分と貧血の関係について、わかりやすく解説します。

■詳しくはこちら

<https://news.nifty.com/article/item/neta/12101-2628642/>

※外部サイトとなります。

※本メールはEST Groupのサービスをご利用いただいた方にお送りしています。

※今後EST Groupからのご案内が不要の場合、ご連絡ください。

※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目1-14

(C) EST Group. All rights reserved.